

哺乳による虫歯

以前に乳酸菌飲料やスポーツドリンクを哺乳びんに入れて就寝時に与えたことによる重度の虫歯が発生するという問題が現れました。一方、哺乳びんを用いたことがない幼児にも同様の所見が認められることがあり、これは母乳が原因であることが示唆されています。母乳には、7パーセントほどの乳糖と呼ばれる糖分が含まれています。母乳を寝ながら与えたり、夜間や夜間には唾液の分泌量が少なくなるために自浄作用の効率が悪くなり、虫歯の原因菌にとっては好ましい環境状態が維持されることになりま

(新・う蝕の科学、医歯薬出版、2006)

哺乳による虫歯への対策

卒乳（断乳）については、子どもの発達に
応じてスキンシップを
大切にすため、従来の
1才をめどに「断
乳」させるという考え
から、自然に「卒乳」
させるという指導に変
わってきています。

虫歯予防の観点から
は、乳歯が多く萌出す
前に早期に卒乳（断
乳）してもらうことが
望ましいことです。卒
乳以前であっても就寝
時および夜間の授乳を
止めること、乳酸飲料
やスポーツ飲料は適正
に摂取すること、およ
びフッ化物歯面塗布を
含むフッ化物の適正な
利用を実施することな
どが予防対策として勧
められます。

八木 稔(新潟大学歯学
部口腔生命福祉学科)

虫歯と母乳の関係は調べたわが国
における研究(山本ほか、小児歯誌
2011)によれば、2歳の時点で、母
乳を長期間飲んでいたり乳幼児群は、母
断乳した群と比べて、虫歯になつた
子供も平均した虫歯の数も統計的に
有意に多かったことが分かりまし
た。

一方で、その生活習慣をみたと
き、母乳群では「間食の時間が決ま
っていない」が統計的に有意に高か
つたそうです。このように母乳を
え続けた群では、虫歯の発症に影
響を与える他の要因においても好まし
くない傾向が見られています。

このことは、虫歯の発症には多重
の要因が関与しており、母乳を止め
ることに限らず、原則的な虫歯予
防を同時に行う必要があるといえる
でしょう
(厚生労働省 e-ヘルスネット)

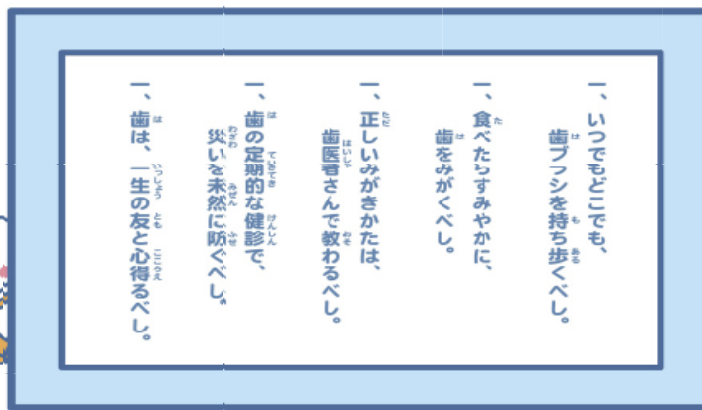


《牛久市歯科医師会よりお知らせ！》

牛久市およびその周辺地域の歯科衛生士の皆さん、牛久市歯科医師会衛生士バンクをご存知ですか？

詳しくは牛久市歯科医師会ホームページをご覧ください。

<http://www.ushiku-dental.com/>



- 「、こつこつといても、歯ブラシを持ち歩けし。
- 「、食べたらずみやかに、歯をみがくべし。
- 「、正しいみがきかたは、歯医者と教わるべし。
- 「、歯の定期的な健診で、虫歯を未然に防げべし。
- 「、歯は、一生の友と心得るべし。